事業計画書目次

[港湾局] 15款2項1目 港湾施設等改良費 (単位:千円)

計画書頁	事業名	令和 6	6年度	令和 5	5年度	増△減(6-5)	新規・
音貝	3 311 🗖	総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債	拡充
1	建設事務費	4,632	4,632	3,926	3,926	706	706	
2	積算業務電算化事業	3,834	3,834	6,656	6,656	▲ 2,822	▲ 2,822	
3	南本牧心頭建設費(既 設外周護岸負担金)	584,000	584,000	584,000	584,000	0	0	
4	海岸保全施設整備事業	89,000	59,000	38,000	25,200	51,000	33,800	
5	カーボンニュートラル ポート形成事業	286,000	147,000	190,000	100,000	96,000	47,000	0
6	新港歩行者デッキ整備 事業	10,000	5,000	0	0	10,000	5,000	
7	大さん橋ボーディング ブリッジ整備事業	210,000	140,000	0	0	210,000	140,000	0
8	赤レンガパーク改修事 業	20,500	20,500	0	0	20,500	20,500	0
9	南本牧心頭内道路等改 良事業	20,000	20,000	0	0	20,000	20,000	0
10	会計年度任用職員雇用 経費(建設第一課)	3,697	3,682	0	0	3,697	3,682	0
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
	āt	1,231,663	987,648	822,582	719,782	409,081	267,866	

事業局課		港湾周	司		建設第一	課		新規	見拡充	□ 新規	∄ □	拡充	事業評価書番号	쿳	7
歳出予算科目		一般会	全計		15	款	2 項	1	目	政策番	号	99	施策番号		99
事業名称		建設事	事務費												
	_								п.ь)E + :	≟ ⊓			(直	単位:千円)
区分		金	額	玉	1			Т		源 内 を	訳	F	計 債	—.£	投財源
令和6年度		<u> </u>	4, 632	<u> </u>	0			0		-C 071E	0	<u>'</u>	0)!	4,632
令和5年度			3, 926		0	-		0			0		0		3, 926
増▲減			706		0			0			0		0		706
45.11		Λ T-0 F		A T- 1	h d	1		Г	^	T =	_	A =		A +	
歳出 予 事業費	*	令和3年		令和4		-		-	一	和7年度	-	一	18年度	令 村	09年度 6 000
予 第 第 市債+一般財源			3, 973		4, 907	1					4, 632 4, 632		4, 632 4, 632		6, 832 6, 832
決 事業費			4, 521		6, 441	1		L			1, 002		1, 002		0,002
算 市債+一般財源			4, 521		6, 441	1									
		洲 本 日	7.井-凯尔 部の	古 米 光 仁	ルナナルツ	ᇑᄼᆑ	F ₹6 ab.								
事業概要 (アクティビティ	·)		対建設第一課の	争業逐仃	にめたり必	・安/よう	予務質								
事業指標①								1			1		<u> </u>		
(アウトプット))	年度	3年度		4年度		5年度		6年月	度	7	7年度	8年度		9年度
	単位	目標													
		実績													
事業指標②		年度	3年度		4年度		5年度		6年月	É	<u> </u>	 7年度	8年度		9年度
(アウトカム)			0千尺		4十段		9千段	 	046	×	<u> </u>	十尺	0年度		9十尺
	単位	目標				_									
		実績													
		建設第	一課の業務遂	行にあた	り必要な経	費の報	执行								
事業目的															
4 次 日 日 3															
背景・課題															
根拠法令・方針決れ	裁等	横浜市	i契約規則 横	浜市物品	規則 横浜	市予算	草、決算及び	金銭会	計規則	横浜市加	旅費条例	iJ			
		所管事	業に要する事	務経費の	とりまとめ	及び乳	実績による								
根拠・データ等	Ě														
		通年随	i時執行する												
事業スケジュー	ル														
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,															
事業開始年度															
尹未開始千及													-	単位: 🖰	<u></u> f円)
		74.01		業名称			6年度		5年月	度	差引	(増減)		曽減説明	
細事業(事業内訳)		1 建形	设事務費				4	, 632		3, 926	706		6 実績による増		
			細事業合	計			4	, 632		3, 926		70	706		
本資料は、評価やデー	ータなど	を踏ま	え検討し、	課長				係長					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
公正・適正に作成しま			· ·		高村 英一				櫻井	貴廣			仲戸川 奈!		

						令和	6年	度	事	業計	十画铜	書					
	事業局課		港湾月	局		建設第一	一課			新規	見拡充	□ 新規		拡充	事業評価書番	号	6
	歳出予算科目		一般名	会計		15	款	2	項	1	目	政策番号	클	99	施策番号		99
	事業名称		積算	業務電算化	事業	•											
																	(単位:千円)
			_								財	源内部	Ţ				, , <u>,—</u> , , , ,
	区分		金 :	額	玉		↓	県				その他			市債		一般財源
			3, 834		(+			0			0		0		3, 834	
			6, 656		(+			0			0		0		6, 656	
	増▲減 ▲2,82		▲ 2,822		()			0			0		0		▲ 2, 822	
	歳出		令和3年	年度		 年度	7			Γ	令	和7年度		令	和8年度		令和9年度
予	事業費			4, 749		2, 070	5			ŀ	· ·	8	, 674	,	8, 674		8, 674
算	市債+一般財源			4, 749		2, 070	5			ŀ		8	, 674		8, 674		8, 674
決	事業費			2, 871		3, 111	ī			_				ı			
算	市債+一般財源			2, 871		3, 111	1										
	事業指標① (アウトプット		年度目標	3年度		4年度		5年度			6年度	ŧ		7年度	8年度		9年度
			実績					/					_	/			
	事業指標② (アウトカム)		年度	3年度		4年度		5年度			6年度	Ę		7年度	8年度		9年度
		単位	目標				_	_			_						
			実績										/	/			
	事業目的		工事発	巻注全般に係	る必要不可	欠な業務技	受助										
_	背景・課題																
村	根拠法令・方針決裁等			章システムの 才価格調査に 5格を決定す	関しては「	土木工事標									て」による 」第2章直接エ	事費は	こおいて特別調
			「根拠	1.法令・方針	決裁等」と	同じ											

根拠・データ等

・平成16~26年度 土木工事積算システムの構築及び運用維持 ・平成27年度 土木工事積算システムの運用維持と新規導入システムの構築 ・平成28年度~ 土木工事積算システムの運用維持継続と新規導入システムの運用

事業スケジュール

事業開始年度 平成16年度

(単位:千円)

		細事業名称	6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
細事業(事業内訳)	1	積算業務電算化事業	3, 834	6, 656	▲ 2,822	アロケ率変更による減
		細事業合計	3, 834	6, 656	▲ 2,822	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、	課長	係長	
公正・適正に作成しました。	高村 英一	櫻井 貴廣	川合 彩加

事業局課		港湾局		新本牧事業推進課			新規拡充 □ 新規 □ 拡充			事業評価書番号 5		
歳出予算科目		一般会計		15	款 2 項	1	目 政策番	号	37	施策番号	2	
事業名称		南本牧ふ頭頭	建設費 (既設	大月護岸負	(担金)							
											(単位:千円)	
区分		金額			T (B	ı	財源内	訳		+/=	An. ri Line	
令和6年度		金額 584,0	_	国 0	県	0	その他	0	市債 0		一般財源 584,000	
令和5年度		584, 0		0		0		0		0	584, 000	
増▲減			0	0		0		0		0	0	
歳出	,	 令和3年度		 l4年度]	Γ	令和7年月	Ė		和8年度	 令和9年度	
予 事業費		346, 5		264, 000		-		84, 000	14 1	584, 000	584, 000	
算 市債+一般財源		346, 5	00	264, 000			58	84, 000		584, 000	584, 000	
決 事業費 算 市債+一般財源		346, 5		264, 000								
列 川頂十一放射が		346, 5	00	264, 000								
事業概要(アクティビティ)	業会計におい	て建設した既認	設外周 提 等	牧ふ頭第5ブロックの費用の一部を負担 の費用の一部を負担 します(残りは資源	日する	ものです	物最終処	:分場を整	備することとした	ことから、埋立事	
事業指標① (アウトプット)		年度 3年	E 度	4年度	5年度		6年度	7	年度	8年度	9年度	
	単位	目標										
		実績										
事業指標②												
(アウトカム)		年度 3年	F.度	4年度	5年度		6年度	7	生度	8年度	9年度	
	単位	目標										
		実績							/			
事業目的					にあたり、埋立事美 分割して支出します		において建設し	た既設外	周護岸等	に対する負担金を	、企業債償還の終	
背景・課題		第5ブロック原 ① 施設の所 ② 廃棄物計 ③ 埋立面積 ④ 廃棄物受	生地 : 中間 画受入量 : 400 : 16.	区南本牧4番)万m3 4ha								
根拠法令・方針決裁	以等	「南本牧ふ頭	第5ブロック!	廃棄物最終処	分場埋立事業につい	いて (方針決裁)」(平成19年	1月)			
根拠・データ等		既設外周護岸	等負担金									
事業スケジューハ		平成19年度 令和12年度	死設外周護岸等 "		出開始 出終了予定							
事業開始年度		平成19年度										
			細事業名称		6年度		5年度	差引	(増減)		単位:千円) 減説明	
細事業(事業内訳)		1 既設外周護岸			584,	000	584, 000			0		
		細	事業合計		584,	000	584, 000			0		
本資料は、評価やデー 公正・適正に作成しま		で踏まえ検討	課長	石井 雅樹		係長	三浦 正寛			古性 華奈		

				令和(6年度	事	業部	十画铜	書					
事業局課		港湾月	司	建設第一	課		新規	見拡充	□ 新規		拡充	事業評価書番	号	3
歳出予算科目	ı	一般多	会計	15	款 2	項	1	目	政策番号		37	施策番号		5
事業名称		海岸的	呆全施設整備事業										·	
								п.	NE					(単位:千円)
区分		金	額	国	県				源 内 訳	Т		市債		一般財源
令和6年度		317.	89, 000	30,000			0		C 0711L	0		45, 000		14,000
	令和5年度		38, 000	12, 800			0			0		19, 000		6, 200
増▲減	+		51,000	17, 200			0			0		26, 000		7, 800
														.,
歳出		令和3年度 令和4年		和4年度				令	和7年度		令	和8年度		令和9年度
予 事業費			45, 300	55, 000					175,	000		244, 000		231, 000
第 市債+一般財源			45, 300	37, 000					107,	400		156, 400		148, 600
決 事業費 算 市債+一般財源			40, 743	149, 237										
昇 市債+一般財源	90, 240													
事業概要(アクティビテ		全基本・海岸	マ十年に一回程度の 計画に本市域の海 保全基本計画に基・	興度で発生する 岸保全施設の整 づいて、海岸保	津波と局潮に 備計画を位置 全施設の整備	よると 付ける を進る	受水被 ました かてい	害から人 。 きます。	、命や財産を	ど协護	するため)、平成28年 3 月 	1 (ご神	奈川県の海岸保
事業指標①(アウトプット		年度	3年度	4年度	5年度	:		6年度	ŧ	7	年度	8年度		9年度
海岸保全施設の整備 延長	単位	目標	317	308		222		_	130		14	40	270	270
事業指標②	m	実績	317	79						/				
(アウトカム))	年度	3年度	4年度	5年度		<u> </u>	6年度	ŧ	7	年度	8年度		9年度
	単位	目標						_		_				
		実績								/				
事業目的		津波及す。	び高潮から市民の	生命・財産を守	ることを目的	に、注	毎岸保	全基本計	画に基づる	き、海	岸保全施	ē設(胸壁、陸閘	引) を	整備するもので
背景・課題	横浜港しかし川県の	たにおいては、これ 、平成23年の東 海岸保全基本計画	まで高潮を考慮 日本大震災にお に本市域を位置	した一定の高 いて東京湾内 付けることと	さでり の津沙 なりる	里立を 皮の状 ました	実施する 況を踏ま 。	ことで、特 :え、津波 ^対	寺別な 対策が	対策を実見直しさ	E施してきていま わたことを受け	きせんけ、平	でした。 成28年に神奈	
根拠法令・方針決	裁等	港湾法	海岸法 平成27年	年12月方針決裁	令和元年10	月方釒	计決裁							
		海岸保	全基本計画											
根拠・データ	等													

平成25~27年度:海岸保全基本計画改正に係る解析検討、平成28年度:横浜港内の海岸保全施設の整備に向けた調査 平成29年度:区域設定のための測量等、設計調査、海岸保全区域の指定(大黒ふ頭)、平成30年度:地質調査・測量・設計(大黒ふ頭)

) 平成31年度:地質調査・測量・設計・工事(大黒ふ頭)、海岸保全区域等の指定(金沢地区)令和2年度:地質調査・測量・設計・工事(大黒ふ頭)、海量・設計(金沢地区)令和3年度:地質調査・測量・設計・工事(大黒ふ頭)、測量・設計(金沢地区)令和4年度:工事(大黒ふ頭)令和5年度:工事(大黒ふ頭)令和6年度:工事(大黒ふ頭)令和7年度~:地質調査・測量・設計・工事・維持管理計画策定(大黒ふ頭)

事業スケジュール

平成25年度 事業開始年度

					(単位:千円)
	細事業名称	6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
細事業(事業内訳)	1 海岸保全施設整備事業	89,000	38, 000	51,000	施工箇所増による
	細事業合計	89,000	38, 000	51,000	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、	課長	係長	
公正・適正に作成しました。	高村 英一	下川 大輔	北野 龍馬

				令和6	年度 事	業計画	書			
事業局課		港湾	局	政策調整調	課	新規拡充	充 ■ 新規	□ 拡充	事業評価書番号	9
歳出予算科目		一般:	会計	15	款 2 項	1	目 政策番号	37	施策番号	4
事業名称		カー	ボンニュートラ	ルポート形成事	業					
										(単位:千円)
			der			, ,	財源内訴			
区分		金	額	玉	県		その他		市債	一般財源
令和6年度 令和5年度			286, 000	139, 000		0		0	125, 000	22, 000
増▲減			190, 000 96, 000	90, 000 49, 000		0		0	90, 000 35, 000	10,000
			30,000	10,000				<u> </u>	00,000	12,000
歳出		令和3年		令和4年度			令和7年度		令和8年度	令和9年度
予 事業費 算 市債+一般財源			50, 000	0				, 300	2, 015, 700	2, 022, 000
-1+ 10x -1+			25, 000	33, 202			305	, 650	1, 985, 350	1, 988, 550
決			0	33, 202						
事業概要(アクティビテ			電力供給設備整備 ジ成を目指します		部等整備、みなとみ	ょらい21新	港地区等照明	施設LED化等	等を通じて、カーボンニ	ニュートラルポー
事業指標① (アウトプッ		年度	3年度	4年度	5年度	64	年度	7年度	度 8年度	9年度
単位		目標								
		実績								
事業指標② (アウトカム		年度	3年度	4年度	5年度	64	年度	7年度	度 8年度	9年度
	単位	目標								
		実績								
実績 ・2050 年の脱炭素社会を実現させるため、国、民間事業者等と連携しながら、カーボンニュートラルポート※ (CNP) のけた取組を推進する必要があります。 ※カーボンニュートラルポート: 国際物流の結節点・産業拠点となる港湾において、水素、アンモニア等の次世代エネルギー入や貯蔵、利活用等を図るとともに、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化等を通じて温室効果ガスの排出を港全体としてももの。 ・カーボンニュートラルポートの形成を進めるため、停泊中の船舶のアイドリングによるCO2を削減する陸上電力供給設備、収するブルーカーボン、照明施設のLED化を整備・推進する必要があります。							ネルギーの大量輸 としてゼロにする			
背景・課題根拠法令・方針活	カの速・が・・	ボンニュートラル を を にいます。 はいます。 が います。 が でいます。 が でいます。 が でいます。 が でいます。 が でいます。 が でいます。 が でいます。 が でいます。 が でいます。 が でいます。 が でいます。 が では、 でいます。 が でいます。 が でいます。 が の でいます。 が の でいます。 が の でいます。 の でいます。 の でいまな。 の でいまな。 の でいまな。 の でいまな。 の でいまな。 の でいまな。 の でいまな。 の でいまな。 の でいる。 の で の で の の の の の の の の の の の の の	実現を目指す。」 10年間に官民で150 t for 55」「カース 対策実行計画」では 報告書」では、ブ	ことが明記されたに 水円規模のGX関 ボンニュートラルの は、令和12年度まで ルーカーボンにより	まか、20234 連投資が示 の達成に向い でに公共施設 の年間排出。	年には「GX たされるなど、 けた2022年ス 設のLED等高交 量の約0.5%を	実現に向け 国をあげ コープ計画 か率照明の記 い吸収でき	Pを形成し、2050 年ま けた基本方針」の策定や ての脱炭素化に向けた動 前」が発表され、陸上電 割合100%を目標として るとされています。	「水素基本戦略」 助きが、一段と加 力を使用すること います。	

令和4年度 : 陸上電力供給設備整備設計 令和5年度 : 陸上電力供給設備整備工事 令和6年度 : 陸上電力供給設備整備検討、臨港パーク先端部等整備、みなとみらい21新港地区等照明施設LED化

過年度実績等

令和3年度

根拠・データ等

事業スケジュール

事業開始年度

(単位:千円)

	Т	細事業名称	6年度	5年度	差引(増減)	(単位: 千円) 増減説明
	1	カーボンニュートラルポート形成事業	0	190, 000		整備完了による減
	2	ブルーカーボン推進事業	5,000	0	5, 000	新規事業化のため。
細事業(事業内訳)	3	みなとみらい21新港地区等照明施設LED化事業	21,000	0	21,000	新規事業化のため。
	4	陸上電力供給設備等整備事業	10,000	0	10,000	新規事業化のため。
	5	臨港パーク先端部等整備事業	250, 000	0	250, 000	新規事業化のため。
		細事業合計	286, 000	190, 000	96, 000	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、	課長	係長	
公正・適正に作成しました。	洞澤 実	赤川 丈拡	三岡 和樹

事業局課	港湾	局	課		新	規拡充	□新規	□ 拡充	事業評価書番号	4							
歳出予算科目		一般	会計		15	款 2	項	1	l II	政策番号	37	施策番号	3				
事業名称		新港	歩行者デッ	・キ整備事	業												
		_											 (単位:千円)				
- A			der				財源内訳										
区分		金		Ξ			県	その他				市債 一般財源					
令和6年度 令和5年度			10,000		5, 000			0		0		5,000	0				
増▲減			10,000		5,000			0		0		5, 000	0				
歳出		令和3	左座 【	令和4	上午庄]				和7年帝		和女性	年度 令和9年度				
予事業費		11 VH 9-	中度 0	ገቱ ላከት	0				T7	和7年度	0 TI	和8年度 0	7 和9平及				
第 市債+一般財源			0		0						0	0	0				
決 事業費			0		288, 879								_				
算 市債+一般財源			0		149, 279												
事業概要		新港总	ふ頭客船ター	-ミナルとサ	ークルウォ	ークを結ん	ぶ歩行者	デッキ	を整備し	ょす。							
(アクティビテ	ィ)																
事業指標①	`	年度	3年度	=	4年度	E.4	 年度		6年月	ŧ l	7年度	8年度	9年度				
(アウトプット 歩行者デッキ 整備				-	1十/又	1 3	17/又	\vdash		+	1 十/文	0 千/交	3 干戌				
歩行者デッキ 整備 工事	単位	目標	調査設計、	着工	工事	I.	事、供用	工事	事 (路面等	等復旧)							
	進捗	実績	調査設計、	着工	工事												
事業指標②																	
(アウトカム))	年度	3年度	Ē	4年度	54	年度		6年月	ŧ	7年度	8年度	9年度				
	単位	目標															
		実績															
			41マの水 際組	シンファルク	·和示在10日	レナープ	いした構み	F // /	/ > 1	, ド (新洪ダ	アがターミナ	レンをけじめトレフ	7111/80-4-				
		1ク、 ク	新港地区の水際線沿いには令和元年10月にオープンした横浜ハンマーヘッド(新港客船ターミナル)をはじめとして、マリン&ウォーク、グランビング施設、女神橋など魅力的な観光スポットが続々と整備されています。更に、令和3年4月に桜木町駅からワールドポーターズを結ぶロープウェイ及びデッキがオープンし、サークルウォークフェでデッキレベルで歩行者動線が整備されました。更なる来街者の回遊性向上のためにはサークルウォークと横浜ハンマーヘッドを結ぶ歩行者デッキの整備が必要不可欠です。														
事業目的		街者の	つ回遊性向上	このためには	サークルウ	オークと	横浜ハン	マーヘ	、ツドを絹	ちぶ歩行者ラ	デッキの整備ス	が必要不可欠です。	, a o / e 。				
					ント時等にが課題とな			どで大	で混雑す	「るため、排	た行者の車道	横断部や車乗入部な	ど、歩行者と車両				
背景・課題																	
根拠法令・方針決	裁等	港湾法															
		土木コ	[工事標準積算	重基準書、港	湾土木請負	工事積算	基準書、ì	過年度	実績								
根拠・データ	等																
		令和3	3 年度:調査 4 年度:工事	E・設計、工 F(橋脚基礎	.事(橋脚基 、桁製作)	礎)											
		令和 8	5 年度 : 工事 5 年度 : 工事	耳(桁架設、 耳(路面復旧	橋面)、デ 等)	ッキ供用											
事業スケジュール																	
士₩BB11 とこ	=	AF-) 左 座														
事業開始年度	٤	令和 2	4 年度									()	単位: 千円)				
		#4	名 行者デッキ整備	田事業名称 IT事			6年度		5年月	隻	差引 (増減)	増	減説明				
細事業(事業内訳)	1	いロノ ノコ 近州	, -tp*			10,	000		0	10,	000 事業進捗による増					
			細事	業合計			10,	000		0	10,	000					
本資料は、評価やデ 公正・適正に作成し			え検討し、	課長	高村 英一			係县		真理子		中島 慎二					

	事業局課		港湾局			整備推進課			新規拡充 ■ 新規 □			. 🗆	□ 拡充 事業評価書番号			
	歳出予算科目		一般会計			15	款	2 項	1	目	政策番	号	37	施策番号		3
	事業名称		大さん	し橋ボーデ	ィングブリ	リッジ整備	事業									
			,,,,,	5 mg • 7		, , <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	1.7/									(単位:千円)
			財源 内 訳												(単位: 下円)	
	区 分		金	額	1			県			その他		市債			一般財源
	令和6年度		210, 000			70, 000			0			0		140, 000		0
	令和5年度 増 ▲ 減	-	0			70,000			0 0					140,000		0
	垣▲俠			210, 000		70,000			U			0	0 140, 000			0
	歳出		令和3年	F.度	令和4	年度				令	·和7年度		令和8年度			令和9年度
予算	事業費 市債+一般財源			0		0						0		0		0
決	事業費			0		0						0		0		0
算	市債+一般財源			0		0										
\equiv			ر حال	括国際店 创	7 7.1.0	1-411	. ++:		-l0 1		. + 6H-H-J	- 7 J- 1	- 11	°	この事	供きないま よ
	事業概要 (アクティビティ	۷)	入さん	(個国际各船)	メーミブル	において、	付 紀 竹	」・女正的な	3 ~ D=	-ンヨン	/ ど維持す	るにぬ)、 ホーア	[゛] ィングブリッシ	/ (/) 登/	畑を付いよす。
		1 /	ļ.,													
	事業指標① (アウトプット)	年度	3年度		4年度		5年度		6年度	度		7年度	8年度		9年度
ボ・	ーディングブリッ 整備	単位	目標								工事					
	ie vin	→ IIL	H WK													
			実績													
	事業指標② (アウトカム)		年度	3年度		4年度		5年度		6年月			7年度	8年度		9年度
-	() () () ()			- 1 - 2		-12		- 1 - 2	1	- 10			. 1 2	1		- 12
		単位	目標													
			実績						1 _			_	/	1 //		
Н			大さん	橋のボーデ	ィングブリ	ッジは頻繁	に不具	合が生じ、	客船の受	を入に支	支障をきた	してり	いることか		定定的	なオペレーショ
	+** n 11		大さん橋のボーディングブリッジは頻繁に不具合が生じ、客船の受入に支障をきたしていることから、持続的・安定的なオペレーションを維持するため、ボーディングブリッジ1基の製作を行うものです。													
	事業目的															
								2.5								
			現在、大さん橋には自走式のボーディングブリッジを4基所有していますが、うち1基は故障により稼働ができず、2基は製作から30 年以上を経過しているため頻繁に不具合が生じ、客船の受入に支障をきたしている状況です。													
	背景・課題															
根	拠法令・方針決	裁等	港湾法													
			過年度実績													
	根拠・データ等	等														
			令和6	年度:工事												
	事業スケジュール															
	事業開始年度	ž.													())///	
			L		事業名称			6年度		5年月	变	差引	(増減)		(単位 増減	<u>f</u> :千円) 説明
	細事業(事業内訳)	1 ボー	-ディングブリッ	ジ整備			210	000		0		210,000 事業進捗による			
				細事業	合計			210	. 000		0		210, 0	000		
本	資料は、評価やデ	ータなと	· を踏ま	え検討し、	課長				係長							
1	正・適正に作成し		- m			加藤 裕隆				佐藤	大希			小國 恒之		

事業局課		港湾原	ਜ਼ ਜ਼	整備推進	整備推進課			新規拡充 ■ 新規 □			事業評価書番号	<u> </u>			
歳出予算科目		一般会	会計	15	款	2 項	1	政策番	号	37	施策番号	3			
事業名称		赤レン	/ガパーク改修事	[業						•					
7.212 13.13		31	74. 7 90/0-3									(単位:千円)			
				(事位:干円)											
区分		金	額	玉		県		その他		Ī		一般財源			
令和6年度			20, 500	0	+		0		0		20, 000	500			
令和5年度 増▲減			20, 500	0	+		0		0		20,000	500			
71 - 175			20, 300	0					0		20,000	500			
歳出		令和3年		和4年度				令和7年度		令和	18年度	令和9年度			
予 事業費 算 市債+一般財源			0	0	1				0,000		0	0			
決事業費			0	0	1			1	0,000		U]	0			
算 市債+一般財源			0	0	1										
		赤レン	がパークの電気設	備等の改修を行	いまっ	r-									
事業概要 (アクティビティ	<i>(</i>)	3,100	///· / // EXIX	畑 寺 小 改 ြ と 口	V 5.	7 0									
		ļ .	T												
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度		5年度	6年	连度	7	7年度	8年度	9年度			
赤レンガパーク改修	単位	目標					Ī	役計・工事		工事					
	進捗	実績													
事業指標② (アウトカム)		年度	3年度	4年度		5年度	6年	连度	7	7年度	8年度	9年度			
()) 1 % 21)		□ 4#F													
	単位	目標													
		実績							_	/					
		横浜都	L L L L L L L L L L	水際線賑わい創	出プロ	コジェクトと	して、横浜な	よらではのオ	く際線を	生かした	回遊性の向上を	目指し、様々な取組出の数			
事業目的		備など	横浜都心臨海部における水際線賑わい創出プロジェクトとして、横浜ならではの水際線を生かした回遊性の向上を目指し、様々な取組を進めています。その一環として、みなとみらい21新港地区の赤レンガパークにて、人々が集まり集える場の創出や歩行者空間の整備などを進めます。												
学 术目的															
		水陰線	のさらかろ賑わい	の創出にけ 雑	半資》	頁である赤レ`	ノガパークコ	*雷気設備5	きのイン	/フラを敷	備〕 同遊性の	カトを図ることが 必			
		水際線のさらなる賑わいの創出には、観光資源である赤レンガパークで電気設備等のインフラを整備し、回遊性の向上を図ることが必要不可欠です。													
背景・課題															
根拠法令・方針決	裁等	港湾法 電気設備工事積算要領、過年度実績													
		電気設	(備工事積算要領、	過年度実績											
15-115-115-115-115-115-115-115-115-115-															
根拠・データ等	争														
		会和 6	年度:設計、工事												
			年度: 工事												
事業スケジュール															
事業開始年度	:	令和 6	年度												
于不四和 [[及	-	1								(1):5.5.		(単位:千円)			
⟨m ≠ ₩⟨ / ≠ ₩⟨ Т ペー/		赤し	細事業名 レンガパーク改修事業	杯		6年度		年度	差引	(増減)		曽減説明			
細事業(事業内訳)	,	1	1 20,500 0 20,500 新規事業												
			細事業合計		L	20,	500	0		20, 50	00				
本資料は、評価やデン		を踏ま	え検討し、課	長 加藤 裕隆			係長佐	泰 大希			青山 和樹				

接触機関 一般会計 15 次 2 校 1 1 1 1 1 1 1 1 1	事業局課		港湾	 局		物流企画	物流企画課					■ 新規	! o	拡充	事業評価書番号		
事業を奪	歳出予算科目		一般会計			15	款	2	項			目 政策番号		\rightarrow			1
次分 全部					吹竿步白		1~~1					火 水田	· •	00	池水田り		-
大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学	学 未有你														(光片 不田)		
・		\top															
中学 中学 中学 中学 中学 中学 中学 中学			金	額	Ξ			県			د	その他		1			
接急球 20,000 0 0 20,000 20		+					+			_							
本変数		+					+			\rightarrow						- v	
本変数	塔 山	<u> </u>	Αξ π2/	年度	Απ /	(年度	1			 [<u>م</u> :	和7年度		<u></u>	no年度		今和0年度
1	7		11 1/11 0 -		11 4.11 -	-	5				- FT			13 17			
事業報報	算 市債+一般財源			0		()					25	5, 000		70, 000		0
お本状を類における既存があり、 お本状を類における既存が確認の改良		+					-										
事業報標の	57 印值十一般知你			0		(<u>'</u>										
事業指標の (アウトプット) 年度 3年度 4年度 5年度 6年度 7年度 8年度 9年度 事業指標の (アウトカム) 年度 3年度 4年度 5年度 6年度 7年度 8年度 9年度 事業目的 単位 日標 5年度 6年度 7年度 8年度 9年度 事業目的 第本収ふ場内の道路改良等による交通武港への対応を行い、コンテナターミナルの効率的な運用を図ります。 第本収ふ場内の道路改良等による交通武港への対応を行い、コンテナターミナルの場等が設置となっています。 第二日本日の連絡と、海海管標を選出しています。 第二日本日の連絡と、海海管標を選出しています。 第二日本日の連絡と、海海管標を選出しています。 第二日本日の連絡と、海海管標を選出しています。 第二日本日の連絡と、海海管標を選出しています。 第二日本日の連絡と、海海管標を選出しています。 第二日本日の連絡と、海海管標を選出しています。 第二日本日の連絡と、海海管標を選出しています。 第二日本日の連絡を表しましています。 第二日本日の連絡を表しましてい			南本物	女ふ頭におけ	る既存道路	等の改良											
(平皮 1年度 1年	(アクティビテ	ィ)															
単位 目標 振進 振進 振進 振進 振進 振進 振進 張進 実績 実績 写来復移(② (アウトカム) 年度 3年度 4年度 5年度 6年度 7年度 8年度 9年度 9年度 日標 実績 実績 実績 東本牧シ湖内の道路改良等による女通渋薄への対応を行い、コンテナターミナルの効率的な選用を図ります。 市本牧シ湖内の道路改良等による女通渋薄への対応を行い、コンテナターミナルの場所が開加し、道路の交通渋滞が振題となっています。 有景・課題 東波 13年 4月:MC - 1・2コンテナターミナル使用 中立 27年 4月:MC - 3コンテナターミナル使用 令和3年度以降 : 第5プロックの整備等 4月 1月 1月 1月 1月 1月 1月 1月		.)	年度	3年度	:	4年度		5年度			6年度	Ē	7年度		8年度		9年度
事業指標② (アウトカム) 年度 3年度 4年度 5年度 6年度 7年度 8年度 9年度 事業目的 事業目的 市本収を預片の適路改良等による交通鉄帯への対応を行い、コンラナターミナルの効率的な選用を図ります。 市本収を預け上地利用の速度に伴い、埠頭内の搬出人車両が増加し、道路の交通鉄帯が開墾となっています。 背景・課題 港湾水・港湾整備産連法 中成 3年 4月:MC - 3 コンラナターミナル使用 中収は 7年 4月:MC - 3 コンラナターミナル使用 令和3年度以降:第5プロッタの整備等 根拠・データ等 令和6~8年:南本牧を銀内における道路改良等 事業開始年度 今和6~8年:南本牧を銀内における道路改良等 海事業の分シュール 海事業名称 日本株・海市経済が成年等 20,000 5年度 20,000 遊引 (清減) 日本校本のの 日本まによる場 別様表別 本資料は、評価やデータなどを除まえ検討し、「種民」 種民 年度 原民	道路改良等	単位	目標									推進	推准		推進		
事業指標② (アウトカム) 年度 4年度 5年度 6年度 7年度 8年度 9年度 単位 日標 実績 南本牧ふ館内の道路改良等による交通渋滞への対応を行い、コンテナターミナルの効率的な運用を図ります。 事業目的 南本牧ふ館は土地利用の進展に伴い、埠頭内の敷出入車両が増加し、道路の交通渋滞が課題となっています。 背景・課題 平成13年 4月:MC-1・2コンテナターミナル使用 平成27年 4月:MC-3コンテナターミナル使用 ・デルは日本の第3年 4月:MC-3コンテナターミナル使用 ・では3年 4月:MC-3コンテナターミナル使用 ・ 第3日 4月:MC-3コンテナターミナル使用 ・ 第4日 4月:MC-3コンテナル使用 ・ 第4日 4日 4		- 1	日际														
単位 日標 日標 日標 日標 日標 日標 日本牧 5年度 日本牧 5年度 日本牧 5項内の道路改良等による交通渋滞への対応を行い、コンテナターミナルの効率的な選用を図ります。 「市本牧 5項は土地利用の進展に伴い、埠頭内の搬出入車両が増加し、道路の交通渋滞が譲増となっています。 日本牧 5項は土地利用の進展に伴い、埠頭内の搬出入車両が増加し、道路の交通渋滞が譲増となっています。 中値 13年 4月:MC - 1・2 コンテナターミナル使用 中値 27年 4月:MC - 3 コンテナターミナル使用 令和 3 年度 27年 4月:MC - 3 コンテナターミナル使用 令和 5年度 4月:MC - 3 コンテナターミナル使用 中面 1 年度 20 年度 2 年度 2 年度 2 年度 2 年度 2 年度 2 年度			実績														
実績			年度 3年度			4年度 5年度				6年度			7年度		8年度		9年度
実績		単位	目標														
南本牧 〜 期内の道路改良等による交通渋滞への対応を行い、コンテナターミナルの効率的な運用を図ります。																	
事業目的																	
南本牧 〜 類は土地利用の進展に伴い、埠頭内の撥出入車両が増加し、道路の交通渋滞が課題となっています。 根拠法令・方針決裁等 港湾監備促進法			開本収か期内の追路収長等による父連渋滞への対応を行い、コンテナターミナルの効率的な運用を図ります。														
投拠法令・方針決裁等 港湾法、港湾整備促進法 平成13年 4月: MC-1・2コンテナターミナル供用 平成27年 4月: MC-3 コンテナターミナル供用 中元27年 4月: MC-4 コンテナターミナル供用 令和3年度以降:第5プロックの整備等 令和6~8年: 南本牧 シ頭内における道路改良等 令和6~8年: 南本牧 シ頭内における道路改良等 令和6~8年: 南本牧 シ頭内における道路改良等 (単位: 千円) 一個本業(事業内訳) 「南本牧 シ頭内 直形等改良事業 20,000 0 20,000 所以事業による増 御事業合計 20,000 0 20,000 所以事業による増 本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、 選長 原長 原長 「原来 原長	事業目的																
投拠法令・方針決裁等 港湾法、港湾整備促進法 平成13年 4月: MC-1・2コンテナターミナル供用 平成27年 4月: MC-3 コンテナターミナル供用 中元27年 4月: MC-4 コンテナターミナル供用 令和3年度以降:第5プロックの整備等 令和6~8年: 南本牧 シ頭内における道路改良等 令和6~8年: 南本牧 シ頭内における道路改良等 令和6~8年: 南本牧 シ頭内における道路改良等 (単位: 千円) 一個本業(事業内訳) 「南本牧 シ頭内 直形等改良事業 20,000 0 20,000 所以事業による増 御事業合計 20,000 0 20,000 所以事業による増 本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、 選長 原長 原長 「原来 原長																	
根拠法令・方針決裁等 港湾法、港湾整備促進法			南本物	南本牧ふ頭は土地利用の進展に伴い、埠頭内の搬出入車両が増加し、道路の交通渋滞が課題となっています。													
根拠・データ等 平成13年 4月: MC - 1・2コンテナターミナル供用 中成27年 4月: MC - 3コンテナターミナル供用 令和3年度以降:第5プロックの整備等 ・ 中和3年度以降:第5プロックの整備等 ・ 中和6~8年: 南本牧ふ頭内における道路改良等 事業開始年度 令和6年度 ・ 和事業名称 6年度 5年度 差引(増減) 増減説明 ・ 相事業(事業内訳) 1 南本牧ふ頭内道路等改良事業 20,000 0 20,000 新規事業による増 本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、 課長 係長 係長 「係長 「係長 「係長	背景・課題																
根拠・データ等 平成13年 4月: MC - 1・2コンテナターミナル供用 平成27年 4月: MC - 3コンテナターミナル供用 令和3年度以降: 第5プロックの整備等 事業別が年度 令和6~8年: 南本牧ふ頭内における道路改良等 事業開始年度 令和6年度 細事業名称 6年度 1 南本牧ふ頭内道路等改良事業 20,000 加事業合計 20,000 本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、 課長 無限 係長 係長 保長																	
根拠・データ等	根拠法令・方針決	:裁等	港湾法	去、港湾整備	促進法												
根拠・データ等			平成2	27年 4月	: MC - 3	コンテナタ	7ーミラ	トル供用	共用								
事業スケジュール 令和6~8年:南本牧ふ頭内における道路改良等 事業開始年度 令和6年度 細事業(事業内訳) 「麻木牧ふ頭内道路等改良事業 20,000 0 20,000 新規事業による増加事業による増加事業による増加事業による増加事業合計 本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、 課長 係長 係長 株長	10 to ~ 2 6	inte	令和3年 4月:MC-4コンテナターミナル供用														
事業用始年度	根拠・アータ	寺															
事業用始年度																	
事業用始年度			令和6	5~8年:南	本牧ふ頭内	における道	直路改良	享等									
事業開始年度 令和6年度 細事業名称 6年度 5年度 差引(増減) 増減説明 1 南本牧ふ頭内道路等改良事業 20,000 0 20,000 新規事業による増 本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、課長 保長 株長 株長			pape O T・由学体の場合における原理以内で														
## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	事業スケジュール																
## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##																	
## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##																	
細事業(事業内訳) 細事業名称 6年度 5年度 差引(増減) 増減説明 1 南本牧ふ頭内道路等改良事業 20,000 0 20,000 新規事業による増 細事業合計 20,000 0 20,000	事業開始年度	Ę	令和6	5年度												())()	
細事業(事業内訳) 1 20,000 0 20,000 新現事業による増 細事業合計 20,000 0 20,000 本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、 課長 (係長)								6年	度		5年度	Ę	差引	(増減)			
本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、 課長 保長 保長 おりょう	細事業(事業内訳)	1 南	本牧ふ頭内道路	等改良事業									20, 00	の 新規事業による	増	
THE PLANT OF THE P				細事業	英合計				20,0	00		0		20, 00	00		
			: を踏ま	え検討し、		氏宏 沿			Ţ	係長		事士			⊹Ⅲ 瑶 +		

					令和	6年	度 事	業	計画	書				
事業局課		港湾昂	3		建設第一	一課		親	f規拡充	■ 新規	見□	拡充	事業評価書番号	;
歳出予算科目		一般会	会計		15	款	2 項	Į	1 目	政策番	:号	99	施策番号	99
事業名称		会計年	 	雇用経費	費 (建設)	第一課	.)							
							-							(単位:千円)
									財	源内	訳			(十四・111)
区分		金		玉			県			その他			市債	一般財源
令和6年度			3, 697			0			0		15		0	3, 682
令和5年度 増▲減			3, 697			0			0		15		0	3, 682
						<u>~1</u> ¬			<u> </u>		10			0,002
歳出		令和3年		令和4					4	和7年度		令和	和8年度	令和9年度
予 事業費 算 市債+一般財源			0			0					0		0	0
決 事業費			0			0					Ü		<u> </u>	•
算 市債+一般財源			0		(0								
		Ι												
事業概要 (アクティビティ	()													
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度		4年度		5年度		6年月	度		7年度	8年度	9年度
	単位	目標												
		実績					//							
事業指標② (アウトカム)		年度	年度 3年度				5年度		6年度			7年度	8年度	9年度
	単位	目標												
		実績										/	1//	
事業目的														
尹未日印														
背景・課題														
根拠法令・方針決	裁等													
In the way to fell	6-													
根拠・データ等	ř													
事業スケジュー	ル													
	, -													
事業開始年度	:													
		I	√の ∃	事業名称			6年度		5年	r	- 学刊	(増減)		単位:千円) 曽減説明
細事業(事業内訳)	ı	1 会計	神号 十年度任用職員雇		一課)	\dashv		3, 697	9年	0	左り	(瑁滅)		ヨルメルルウ]
カー・アス(サ末ロル)		H	細事業征	>=1		\dashv		3, 697		0		3, 6		
L. Viet stell - N									E	U		3,0	~	
本資料は、評価やデー公正・適正に作成しる		を踏ま	ス検討し、 	課長				15	長					